

令和7年度持続的生産強化対策事業のうちジャパンフラワー強化プロジェクト推進
花き全国技術実証 2025 協議会 公開セミナー
開催要領

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
野菜花き研究部門 育種基盤研究領域長 久松 完
(花き全国技術実証 2025 協議会 (事業責任者))

1. 趣旨

令和7年度持続的生産強化対策事業のうちジャパンフラワー強化プロジェクト推進
(花き全国技術実証 2025 協議会)に係る公開セミナーを開催する

本補助事業では、試験研究機関主導で1)【土壌病害対策(土壌還元消毒)】、2)【異常気象および酷暑対策に資する計画生産/産地連携および環境調節技術の実証】、および3)【特異需要期安定供給および物流問題対策に資する収穫後鮮度・品質保持/低温保管技術の実証】の3テーマを掲げ、協議会構成メンバーの連携の下、技術実証に取り組むとともに、実証技術導入による生産性、収益性向上効果などの客観的分析に取り組み、国の提示する「病虫害被害の軽減や異常気象への対応」、「花き生産の効率化や高品質化への対応」、「花きの流通の効率化や高度化への対応」、「需要構造の変化への対応」等に資する技術の評価と普及を目標としている。

2. 主催

農研機構 野菜花き研究部門 (花き全国技術実証 2025 協議会 (代表機関))

3. 開催日時

令和7年11月20日(木) 13:15~16:45 (受付:12:30~)

4. 開催場所

文部科学省研究交流センター 国際会議場
茨城県つくば市竹園 2-20-5

5. プログラム

別紙の通り

6. 参加費・参加申し込み

無料

農研機構ホームページ: イベント・セミナーサイトより

申し込み期限: 令和7年11月14日(金曜日)

7. 参集範囲

国公立試験研究機関担当者、都道府県専門技術員・普及指導員等、大学・民間団体・企業等の研究者、花き産業関係者、その他農研機構野菜花き研究部門所長が必要と認める者

8. 問い合わせ先(事務局)

農研機構 野菜花き研究部門 育種基盤研究領域 久松 完

e-mail: hisamatsu.tamotsu453(at)naro.go.jp

(※メール送信の際は(at)を@に置き換えてください。)

(別紙)

令和7年度持続的生産強化対策事業のうちジャパンフラワー強化プロジェクト推進
花き全国技術実証 2025 協議会 公開セミナー

令和7年11月20日(木)

はじめに 13:15-13:20

話題1: 13:20-14:20

花きの需要構造の変化への対応と公的機関(試験研究・普及)への期待(仮)

宇田花づくり研究所 宇田 明

話題2: 14:20-15:20

「土壌消毒」の基礎から実践(仮)

農研機構 農業環境研究部門 小原裕三

休憩: 15:20-15:35

話題3: 15:35-16:00

酷暑対策: 遮光・遮熱資材の特性評価について(仮)

コンソーシアムメンバーから選任

話題4: 16:00-16:25

収穫日予測を活用した花きのスマート計画生産

農研機構 野菜花き研究部門 牛尾 亜由子

総合討議: 16:25-16:45